

2023 年度 活動計画

一般社団法人 ACTO 日吉

2023 年度活動計画

活動期間：2023 年 4 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日まで

2023 年 3 月に C 工区（レジデンスⅢ）が完成し、「箕輪町二丁目地区 地区計画エリア」全体が完成し 2023 年 4 月より入居開始、同年 9 月末に C 工区（レジデンスⅢ）の全戸引き渡しが完了した。

2022 年度は、2020・2021 年度に続き、新型コロナウイルスの影響を受けながらイベント等の活動が行われ、アフターコロナの活動としてどのように対応していくかを問われた時期であった。

5 月にコロナ 5 類への移行も検討されている。マスク着用も 2023 年 3 月より任意となっており、コロナ後のリアルでの活動再開を周辺地域も期待している。

また、法人としても、エリアマネジメント推進事業における（3）魅力あるコミュニティづくりに関する事業を基軸に、新しい住民と日吉の街との交流を促進していく。

一方で事業者である野村不動産(株)は、全戸引き渡しを終えた為、区分所有者としての野村不動産(株)と団地管理組合の運営となっていく為、将来を見据えて人材発掘・育成に力を入れ、継続的な運営体制を意識した運営を行っていく。

1. 事業構成

エリアマネジメント推進事業

- (1) エリアマネジメントの推進に資する人材育成に関する事業
- (2) エリアマネジメントの情報発信に関する事業
- (3) 「港北箕輪町二丁目地区 地区計画」に定められた広場の活用に関する事業
- (4) エリアマネジメントで活用する地域貢献施設及び連携する施設の運営に関する事業
- (5) 魅力あるコミュニティづくりに関する事業
- (6) その他、当法人の目的を達成するために必要な事業
- (7) その他、前各号に掲げるものに附帯する又は関連する一切の事業

2. 社員総会及び理事会の開催

- (1) 社員総会　　：定時社員総会（5 月）
- (2) 理事会の開催：定例理事会（5 月、9 月、2 月）

※臨時理事会は、随時開催するものとする

3. 事業概要

一般社団法人 ACTO 日吉エリアマネジメントプランに共感をしたコアパートナーと新しい活動の支援や情報発信等を継続的に行う。また団地管理組合と相談しながら、(3)「港北箕輪町二丁目地区 地区計画」に定められた広場の活用に関する事業を推進する。

(1) エリアマネジメントの推進に資する人材育成に関する事業

プラウドシティ日吉各棟管理組合エリマネ担当理事とのリレーションを強化し、エリアマネジメント活動の理解醸成を行う。また、コアパートナーでのつながりのある Be ACTO 日吉会員や地域の方の推進力を高め、法人運営・自治部会活動の担い手発掘・育成に注力する。また、管理組合・テナントとの交流機会のきっかけづくりを行う。

(2) エリアマネジメントの情報発信に関する事業

(主な取り組み)

隣接箕輪町内会、神奈川法人会、綱島 SST 運営協議会など日吉周辺の団体や個人との地域内ネットワークを強化し、活動と一緒に取り組み、互いの活動を発信していき日吉地区全体の魅力発信に寄与する。また、「まちのリビング」「まちのワークスペース」「まちのスタジオ」を活用したイベント・活動のサポート業務として情報発信を担い、団体・個人の活動支援を行う。

(情報発信)

当法人の取り組みや一般社団法人 ACTO 日吉会員、コアパートナー等の繋がりを強化するため、情報発信を継続的に行い、イベントや活動以外にも居住者会員が活躍できるコーナーなど、施設の活動と魅力を伝えていく

(情報発信ツール)

1. ホームページ (<https://be-acto-hiyoshi.net/>)



2. 一般社団法人 ACTO 日吉事務局 からの会員に向けてのダイレクトメール

3. マンション管理組合向け情報発信ツール 「Will tap (ウィルタップ)」

(3) 「港北箕輪町二丁目地区計画」に定められた広場の活用に関する事業

広場の活用を行った賑わいを創出する。11月頃より開催するイルミネーションは、プラウドシティ日吉竣工から例年開催しており、綱島街道沿いの魅力発信へと繋げることの期待感がある。2023年の広場活用としては、中央広場を使った活動の推進や広場利用者への運営のサポートを行い、新たな利用方法を増やすことで、交流の在り方を創出したい。

(広場の活用予定)

- ① 4月中旬～ 5月下旬頃 「港北オープンガーデン」 一般社団法人 ACTO 日吉・東邦レオ(株) (非占有)
- ② 11～12月 綱島街道沿いイルミネーション (非占有利用・予定)
- ③ その他利用企業の選定・推進を行う

(活動予定・イメージ)



【参考：オープンガーデン】



【参考：イルミネーション】



【参考：広場活用イベント】

(4) エリアマネジメントで活用する地域貢献施設及び連携する施設の運営に関する事業

まちのリビング、まちのワークスペース、まちのスタジオへのまちの全体利用ガイドを作成し、一般社団法人 ACTO 日吉の活動に対する認知度を高める活動を継続して行う。

各施設でのイベント実施と告知のサポートを行い、地域団体や個人の利用機会を拡大、多様な機能をもつ施設を活用し、地域交流の場所として活用されていくように活動支援を行っていく。

(営業時間想定)

まちのリビング 10:00～19:00、まちのワークスペース 8:00～21:00、まちのスタジオ 10:00～19:00

※毎週火曜日「まちのリビング」、第1・3・5土曜日「まちのリビング・ワークスペース」定休

(まちのリビング)

- ・施設の利用方法の周知
- ・日常利用のユーザーと、占有利用時のすみ分け



(まちのワークスペース)

- ・アフターコロナの働き方として、仕事場としてのニーズに対応するスペースとして利用者を増やしていく。
- ・子どもが多いという街の特性にあわせて、仕事場だけでなく教育の場としての活用を模索する。
- ・会議室使用の周知と促進



(まちのスタジオ)

- ・行政、個人、地域団体、企業など多様な団体のまちのスタジオの利用
- ・コアパートナーによる、まちのスタジオの活用とイベントの実施



【フラダンス教室】



【空手教室】



【赤ちゃん会】

※その他 横浜F・マリノスチアスクール、横浜ビー・コルセアーズ幼児バスケット、リトミックバレエ教室、子どもの体操教室、慶応大学競争部のかけっこ教室など

(5) 魅力あるコミュニティづくりに関する事業

(居住者自治部会との活動)

地域防災拠点の運営を担う、プラウドシティ日吉居住者自治部会を含め周辺の自治会町内会、港北区、小学校と関係性を構築し、組織の土台作りを引き続き行うとともに、有事の際に対する備えや地域コミュニティが必要である。防災時の自助・共助・公助に加え、住民同士の助け合い（互助）を促進するために、防災訓練や地域防災活動拠点訓練を基軸に、互助の意識付けを周知し、互助が可能なコミュニティを目指す。

地域の活動へ参加を促し、参加者同士が繋がり、同世代同士が繋がれる活動として場所や機会を創出する。

(団体連携)

地域課題の解決や新しいサービス導入を狙い、事業連携エリア内で活動するプラウドシティ日吉と徒歩圏内である綱島 SST と以下の点について活動を共に行う。(①視察協力②綱島街道の魅力向上③地域防災④企業との新しい取り組み) 綱島街道沿いの企業や店舗・団体との関わりを増やし、綱島街道沿い魅力づくりへの発展及び、つながりが生まれることでエリア全体の発展につなげ地域に根付いた企業活動を行い、独自の魅力を創出する。

(6) その他、当法人の目的を達成するために必要な事業

社員である野村不動産(株)との連携を図る。先進的な取り組みとして実証実験などの取り組みを行うなど、プラウドシティ日吉に住まう方のサービス向上、エリアマネジメントへの理解、一般社団法人 ACTO 日吉に対して興味関心を持ってもらうための取り組みと情報発信を行っていき横浜市、神奈川県を中心とした法人との活動連携により団体会員の獲得と企業・一社・住民との共創活動を目指す。

4. 2023 年度 年間スケジュール (予定)

| 月 | 活動計画 (◎組織、●主催、○共催、協力等) ★公開空地使用予定 |
|--------|--|
| 4 月 | ○中旬：港北オープンガーデン (東邦レオ(株)と連携) |
| 5 月 | ◎定時社員総会、定例理事会 |
| 6 月 | |
| 7 月 | |
| 8 月 | |
| 9 月 | ◎定例理事会 |
| 10 月 | ○★ (仮称) 箕輪町商工フェア (港北区箕輪町商工会・長野県箕輪町他との共催) |
| 11 月 | 11 月中旬～12 月末まで：イルミネーション |
| 12 月 | ○防災訓練 |
| 24'1 月 | |
| 2 月 | ◎定例理事会 |
| 3 月 | |